



定期考査まであと2日

6月19日から21日に南二中での初めての定期考査が始まります。定期考査は年に4回行われます。今回の1学期期末考査は9教科すべて実施されます。小学校とは違い、試験範囲も広いので準備が肝心です。問題用紙と解答用紙が別々なので、解答を答える場所を間違えないように気をつけましょう。また、記号で答える問題や漢字で答える問題などもありますので、問題文をきちんと読み取り解答しましょう。6月4日から記入している学習計画表を見ると自主学習時間が少なくとても心配です。提出物は終わったのでしょうか。試験まであと2日です。提出物は終わり、暗記や苦手なところを学習する時間をつくってください。努力しただけ力がついていきます。諦めず最後までやり抜きましょう。

先生たちの勉強方法



提出物は必ず期限を守って提出！

1 学年の先生たちに勉強方法を聞きました。参考にしてみてください。

濱田先生

集中力が持たないので勉強に集中できる環境をつくるように心がけました。声に出したり書いたりすることで記憶を定着させていました。

本多先生

ワークを繰り返しやっていました。わからない問題は教科書や参考書をみながら理解するまで勉強していました。

石川先生

毎日トランポリンの練習があったので、授業に集中して、授業中に理解するようにしていました。覚えることが多い科目は、自分で重要な部分だけまとめたノートをつくるようにしていました。

中陳先生

暗記がとても大変だったので理屈で覚えるようにしました。英語だけは理屈では覚えられない教科だったので苦労しました。

澤田先生

まずは「授業で金」、どの教科も集中して理解しようと努力した。国語と英語は好きな教科なので苦手な数学を間にはさんで家庭学習をしました。理科、社会は教科書、プリントにしっかり取り組んだ。技能教科は授業の実習を思い出しながら再度復習しました。

竹下先生

重要な語句を声に出して読み、先に覚えめました。語句は説明できるようになるまで繰り返し勉強していました。就寝前の15分と起床してから15分同じ内容を取り組んでいました。勉強する時間を決めていました。

根本先生

英語はただ「書く」、「聞く」だけではなく発音しながら書いていました。また本文などは声に出して繰り返し読むことを意識して勉強していました。

松田先生

自分で問題をつくって解いて覚えていました。ワークはおじいちゃんのコピー機でコピーをして何度も何度も解いていました。

小谷中先生

勉強が得意な友達や先生にどこが今回のテストで重要になるのか聞いていました。